令和8年度第2回 佐倉市障害者総合支援協議会 精神部会 議事要録

令和8年10月6日(火)10時～11時45分
中央公民館3階会議室

1.開会
2.部会長あいさつ
3.議題
（1）今後の活動計画（案）について
・今年度検討する項目について、部会長から案を提示し、意見交換を行った。
① 地域移行支援
・シンポジウムの開催
・研修会⇒基礎的な議論の場（3.11 アンケート結果より）
・受け皿（受け入れ先 GH）の現状について
・当事者の意見・発言を聞く
・地域連携、地域連携ネットワークをどう作るのか
② 行政機関の役割を学ぶ
・都道府県（保健所や精神保健福祉センター）の役割とは
③ ハウジングの問題
・不動産業界との連携を考えてみること
・持ち家対策として、シェアハウスなど
・受け皿となるグループホームの質の向上を考える
④ 親亡き後の支援策を考えていく
・親亡き後ハンドブックの改訂は
・見守り支援について

・次回部会（令和 8 年 12 月 4 日）において、精神部会構成員によるパネルディスカッション（医療機関・相談支援事業所等）を検討。
→ 相談支援事業所アシストが行っている地域移行支援の事例等について、発表する方向で、今後調整する。
→ 医療機関の取組みについても、発表する方向とし、今後検討する。

（2）令和8年度シンポジウム（案）について
・令和 9 年 2 月 25 日の部会において、地域移行の受け入れ先であるグループホームに関するシンポジウムを開催する予定とする。

テーマ

「地域移行支援の実現に向け、受け皿となるグループホームの現状と課題を理解する」

・シンポジストとなるグループホームは、女性に特化したところや、アパート型、通過型など、様々な特性を持つところへ、今後依頼予定。

（3）心のサポーター養成事業について

・今年度改定作業を進めている「佐倉市障害福祉計画」の成果指標において、国の指針に沿い、「心のサポーター養成研修修了者数」を掲載する方向。

・心のサポーター養成事業は「にも包括」の取組みとして位置づけられ、精神疾患等の正しい知識をもっていただくことで、身の回りの精神障害の方等への理解を促進するのが目的。

・今後市として事業を行っていく予定なので、部会においても報告する。

（以上）